

16. 溜まり場・居場所（7、8、9、13、15除く）

<有害情報を得たときの状況>

河川で中学生達が遊んでいるとの連絡を受けた。学校に行っている時期なのに…。生徒達の話によると、僕達には居場所が無い。学校に行っても教室には入れてもらえない。公園にいても何もしていないのに、パトカーが来るし、大人に何をしている？と問い詰められる。

<有害だと感じた理由>

たばこを吸っていたし、仲間の誰かをいじめる。仲間の誰かに万引きをさせる。

<取り組んだ事例>

地区民生児童委員15人で河川で焼肉をした。怠学の中学生5人が来てくれた。顔を知る事で声かけが容易になるから。その後11月末にいもの子会を実施、交流を深めている。

<行政や業界へ望むこと>

青少年の健全育成は地域で。心から思って民生児童委員の皆さんと真剣に取り組んでいます。つっぱり君達も地域の人達とは素直に接してくれます。思う事は学校の取組み方です。レッテルを貼らずに「一生懸命」を教えて欲しいと思います。

(岩手県・女性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

保護者不在（パート）の家が、たまり場となっていた。

<有害だと感じた理由>

たばこを喫煙していた。

<取り組んだ事例>

たばこについて健康上もさる事ながら、未成年者として喫煙する事が好ましくない旨諭した。

<行政や業界へ望むこと>

自動販売機設置で一応の成果はあるが、抜け道もあるようだ。

(鹿児島県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

団地の集会場に有るトイレ、団地の中央に独立した位置に有り、その場所は格好の溜まり場でした。雨風は防げ、外からは見え難く、夜中でも明かりが付けられる所です。中学生の男女が5～6人居ました。夜も遅いので早く帰りなさい。と言うと、俺の家はここだなどと言って、帰りません。色々と話を聞いてみると、お母さんが男を連れ込み、子どもの居場所が無いとの事です。

<有害だと感じた理由>

トイレには、洗面所も有り、便利で良いのですが、コンビニで色々食物を買って、その場で生活してしまう事と夜中は誰もいないので注意が必要です。

<取り組んだ事例>

団地の組合に声掛けをして、その場を柵で閉鎖をしてもらい、後に改装してもらいました。

<行政や業界へ望むこと>

溜まり場を無くすより、親の教育の方が先だと思います。

(千葉県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

管内地域補導の際、かねてより地元から相談のあった倒産し廃屋となった元自動車学校跡地に立入ったところ、廃屋内外に多量の煙草の吸い殻、シンナー在中のペットボトル、コンドーム等が散乱しているのを認めた。

<有害だと感じた理由>

地元の住民の話では、深夜に少年達がバイク等で囲集し敷地内を走り回ったり、大声で騒ぐことで迷惑しているとのこと。

<取り組んだ事例>

管轄交番に赴き状況を説明した後、重点パトロールを要望。

<行政や業界へ望むこと>

廃屋を撤去し、敷地に入出入りできない措置を講じてもらいたい。

(熊本県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

年金暮らし(76才)の男性がさみしさのため子ども達を自分のアパートに入れてしまい、すぐにその部屋を溜まり場にされ家中を勝手に使われるようになり年金支給日には小遣いまで取られるようになっていた。

<有害だと感じた理由>

学校に行かない女子も男子もいた。

<取り組んだ事例>

学校の先生が毎朝生徒を迎えに来る様にした。1人暮らしの老人には近くの市営住宅に移ってもらい、お隣さんに連絡を頼んだ。

<行政や業界へ望むこと>

1人暮らしの方は民生委員さんがもっと細やかに訪問すべきです。学校は親がダメな時は地域ボランティアなど、大いに利用すべきです。みんなに助けを求めて下さい。行政は補助金を打ち切らないで。

(茨城県・女性・50代)

<有害情報を得たときの状況>

私どもの地区には、24時間利用ができる、ふれあいセンター(地域の公民館的なもの)があります。誰もが自由に利用でき、テレビを見たり、好きな事をして過ごす事ができます。そこへ学校の不登校の中学生、高校生、フリーター等青少年の居場所にもなって

います。館内でタバコを吸ったり、多数でワイワイとやったりと他の利用者も注意する事がなかなかできなく見ているだけになりがちで、青少年の居場所としても考えて作った物ですがあまりにもひどい事が多くあります。

<有害だと感じた理由>

人に迷惑をかける事を何とも思っていないく、自分たちの世界の中で騒いでいる。タバコ等注意ができない状態。

<取り組んだ事例>

管理人さんが注意をされるのですが、やはり「こわい」と言われ注意できなくあまりにひどい場合は警察へ連絡する事が多いようです。私が行って見かけた場合は、声をかけ（挨拶）雑談ができるようにしています。

<行政や業界へ望むこと>

行政等をお願いするのではなく、地域の子どもたちですので、地域のみなさんで（このセンター利用者等）声かけをして行きたいと思います。

（愛知県・女性・50代）

<有害情報を得たときの状況>

土地の人（漁業の方）が、浜辺を通行中に目撃し、連絡があり現場に向った。

<有害だと感じた理由>

この海岸の林の中で、男女が何組か集って不純異性交友をしている現場を、漁業の方がたびたび目にしているので、正しい男女交際ではないと思った。

<取り組んだ事例>

たまり場に行き、高校生に「土地の人が見て怪しんでいるから」林の中から出て、明るい海岸で話さないかと注告をした。

<行政や業界へ望むこと>

学校と連絡をとって注意をし、正しい男女交際の指導を依頼することにした。

（大分県・男性・70歳以上）

<有害情報を得たときの状況>

自宅近くの河川敷のそばに道路があります。そこで高校生と思われる男女4～6人位が夕方の5時半頃から一人二人と集まり（自転車、単車にのって来る）、溜まり場になっていました。たばこを吸っている様子は見られませんが次の日通ると吸殻が数本落ちていました。ある冬の寒い日（12月上旬）木切れを集めホソボソと燃やし手をかざしていました。

<有害だと感じた理由>

土手の上とは言え、すぐ近くには民家もありますので、火をつけて燃やしているということに危ないと感じました。

<取り組んだ事例>

通りすがりに「火の用心なさいよ」と声をかけました。「寒かですもんね！」とは男児の言葉でした。私は犬の散歩中で一人でしたのでこれ以上は言えませんでした。その

場所の近くに少年補導員をしておられる方の（男）自宅がありますので、見ていただく様お願いしました。見に行かれた時は子ども達はおらず、火も消えていたとのこと。

<行政や業界へ望むこと>

後日警察の方にお逢いした時「そんな時は警察に連絡して下さい。見まわりますから」とアドバイスいただきました。これ位で連絡するのもと迷っていましたが、未然に防ぐのも大切だからとのお話でした。

(熊本県・女性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

会社の駐車場で小学生が駐車中の車にいたずらをし器物損壊の疑いで調べられていると知った（新聞）。11台に被害が有り児童の関与が分ったとのこと（目撃情報より）。

<有害だと感じた理由>

子ども達も、物を壊す、傷を付ける事が悪いことは知っていると思うが目撃した人は注意できなかつたらどうか？子ども達に悪いことは悪いと言える大人でありたい

<取り組んだ事例>

教員委員会、学校側は会社に謝罪、会社側は児童への寛大な対処を求める。児童の保護者と被害弁済について協議。臨時PTA総会を開き、事実関係説明。

<行政や業界へ望むこと>

動機、背景をきちんと分析して子ども達を見守って行く事、又PTA、学校、地域でパトロール声かけ運動を随時行って行く事が必要だと思う。

(島根県・女性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

近くの母子家庭のアパートの一室が溜まり場になっているのを目撃した。自転車がそこここにランダムにとめられており、騒がしいので注意した。中学生や高校生くらいの子ども迄（中には赤ちゃんを抱いた女の子もいた）が夕方から夜にかけてや週末、集まっている。アパートに付随している物を壊している。

<有害だと感じた理由>

たばこを吸っている様子や騒いでいる様子がアパートの他の住人から聞き非行につながる感じた。

<取り組んだ事例>

アパートを管理する不動産屋さんに連絡して、母親に注意してもらった。また近くの中学校へも連絡をお願いした。

<行政や業界へ望むこと>

一般住民では注意したり指導したりしにくいので、警察等でパトロールを強化して欲しい。

(熊本県・女性・40代)

<有害情報を得たときの状況>

中心市街地の空地が子どもたちの溜まり場になっており、夕方になると中高生の喫煙場所になっている。

<有害だと感じた理由>

集団でいると、とても話かけられる状況ではない。

<取り組んだ事例>

交番に連絡し、巡回してもらおう。

<行政や業界へ望むこと>

根本的な事だと思うが、困った親、子育てに無関心な親が増えている様に思う。常識・マナー・モラル等困った大人にならないような、道徳的な教育を国レベルで考えて欲しい。

(熊本県・女性・50代)

<有害情報を得たときの状況>

日直の際勤務先の裏の公園で7、8人の一見中学生か高校生風の若い男性がタバコを吸いながら、吸っていない男性に2、3人で身体をおさえつけて無理矢理吸わせようとしていた(公園の隣りはスーパーであり、幼児や小学生主婦等多数が利用している)。

<有害だと感じた理由>

タバコや薬物でも最初は無理矢理やらされたとしても、その事実を脅迫の材料にされ常習化に繋り友人から友人へと広がって行くことが懸念される。

<取り組んだ事例>

私が直接注意するとトラブルになりかねないと思い、近くの警察署に電話し注意して頂いた。

<行政や業界へ望むこと>

若者は集団化することにより、好奇心等から有害な問題の発生に繋がるケースが多く見受けられることから夜だけでなく昼も公園や空き地、駐車場、河川敷・溜まり場等をパトロール強化することが必要と思われます。

(岩手県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

公園で夜遅くまでタバコを吸っている学生がいると聞きました。

<有害だと感じた理由>

タバコの吸いながら等が落ちていたので、公共物をゴミで汚していることや近くの民家に迷惑がかかっていることも考えられました。

<取り組んだ事例>

定期的に団体でパトロールをしています。

<行政や業界へ望むこと>

学生たちの寄り所が健全なところへ意識を向けることの対策はありませんでしょうか。

(滋賀県・女性・40代)

<有害情報を得たときの状況>

新興住宅地で橋脚の下や空地の茂みの中で子ども達のたまり場が有り、タバコ、酎ハイの空ビン、成人雑誌の放棄などが目立った。近所の住民からの情報でパトロールを行い目視した。

<有害だと感じた理由>

不良行為の場になる事、被害に会う子ども達の機会を与える事になる。

<取り組んだ事例>

関係機関（県地域振興局、町内会）で除草、放置物撤去を呼びかけ、一部実践した。見通しが効く事で不法投棄の減少も期待している。

<行政や業界へ望むこと>

河川の管理が行き届かずに放置される事が多い。地域と連携する事で解決する事例もある。昨今の予算不足で先が見えないが方法はあると思う。

（新潟県・男性・60代）

<有害情報を得たときの状況>

夜間街頭補導中のことであるが、ある公園の公衆便所から突然、暗やみの中から若い成人男子と女子高生がバラバラに飛び出して来たことを体験した。おそらく便所内でセックスが行われていたのではないかと推測される状況だった。

<有害だと感じた理由>

言うまでもなく、不純異性交遊だからである。

<取り組んだ事例>

補導委員会でも情報公開し、その後のパトロールに注意を払って取組んでもらうことにした。

<行政や業界へ望むこと>

当該公衆便所のみならず、暗やみの溜まり場を作らない事が大切であり、正しい管理、きめ細かい管理を望む。

（滋賀県・男性・60代）

<有害情報を得たときの状況>

地域で死角となっているところに、土、日曜とか夜間に生徒（児童）が集まるところが各地にあり、喫煙や何するとなく遊んでいること。学校へ通報して、先生が指導に当ることがあり、地域の人々は傍観している。

<有害だと感じた理由>

溜り場での児童生徒の様子、喫煙などから問題行動に発展する可能性ありと思う。

<取り組んだ事例>

“地域子どもたちは地域の宝である”と呼びかけてい学校登下校の見守り（PTA・サポーター）などの協力で多くの目子どもたちを見守るようになりつつある。補導委員の巡回指導やサポーターのタスキ、サポーターのステッカーをつけることとしている。学校への協力者が多くなった。

<行政や業界へ望むこと>

過激な情報が流れすぎの様に思う。実態をよく調べて、地域にあった情報が必要。地方にあったよい人間性がなくなりつつある感じがする。人づくりが大事。教育力を入れて欲しい。特に心教育。美しいものの（自然）中で育つものが多い。

（宮崎県・男性・70歳以上）

<有害情報を得たときの状況>

青少年センターの補導パトロールでボーリング場前に溜まっている若者を見かけた。

<有害だと感じた理由>

一人では無邪気な若者も、人数が増える事で気が大きくなり傍若無人な行動を取ると考える。

<取り組んだ事例>

青少年センター補導パトロールに限らず、若者の集まりに対して批判的な視線を向ける事。特には警察官同行のパトロールでは解散させるための声かけを行った。

<行政や業界へ望むこと>

可能な限りパトロールは警察官同行で行う事。

（群馬県・男性・50代）

<有害情報を得たときの状況>

少年補導員として夜間、地域をパトロール中、公園のベンチ等で少年たちが夜遅くまでたむろしている場面に出会うことがある。

<有害だと感じた理由>

公園など夜間、人通りの少ない場所では、喫煙、飲酒、不純異性交遊などの問題行動に発展するおそれがある。

<取り組んだ事例>

以上のような場合、積極的に声かけをし、注意し、早く帰宅するよう促すことにしている。

<行政や業界へ望むこと>

行政等に対してではなく、地域の自治会等の会合の折に、上記のような青少年の状況を説明し、地域の大人として青少年の健全育成に協力してもらうよう依頼している

（大分県・男性・70歳以上）

<有害情報を得たときの状況>

夜10時過ぎ、町の地域安全パトロール隊員の活動として、居住区近くの公民館裏を巡回していた。暗い所で男女数人がたむろし、タバコを吸っているのを見つけ「もう遅いから帰りなさい」と注意すると、タバコの火を消し立ち去った。優しく言うと反抗もしないで従った。

<有害だと感じた理由>

中学3年と言っていたがタバコを常習的に吸っているらしく、数日後再度発見して指導

した。そして「家に帰っても面白くない」と言う女生徒もいた。家庭生活（教育）に問題があると思った。

<取り組んだ事例>

青少年問題協議会で夜間のパトロールを定期的に行っている。地域安全パトロール隊でも昼夜の区別なく巡回を行っている。

<行政や業界へ望むこと>

(1) タバコを大幅に値上げして簡単に買えないようにしてほしい。(2) 家庭教育を子育て中の親に何らかの方法で徹底してほしい。家庭教育学級等を積極的に行って親を変えることが大切である。

(福岡県・男性・70歳以上)

<有害情報を得たときの状況>

少年と知りながら提供する飲食店（経営者、客の親）。

<有害だと感じた理由>

未成年で禁じられている場所に親が一諸である事。タバコ、ビール等、平気で見ている親、経営者。

<取り組んだ事例>

経営者に注意した事はある。酒、タバコ、スナック等に「チラシ」を配布し協力を依頼する活動。

<行政や業界へ望むこと>

法違反、特に未成年の出入する店の経営者に対する行政上の強制研修会を受講させるべきだと思います。

(奈良県・男性・70歳以上)